

暫定平行滑走路が供用開始  
地域の期待を  
乗せて一番機が離陸

成田空港暫定平行滑走路の供用開始記念式典が、オープン前日の4月17日、新滑走路内で行われました。扇国土交通大臣、堂本千葉県知事、小川成田市長ら関係者によるテープカットには、ミッキーマウスも駆けつけ新滑走路オープンを祝福。式典後には、本市民らに乗せた一番機が、平行滑走路完成に寄せる期待とともに鹿児島へと飛び立ちました。



鹿児島に向け  
飛び立つ  
一番機



新滑走路上でテープカットする扇国土交通大臣（ミッキーマウスの左）と関係者



見送りに手を振って  
こたえる小川市長ら

成田・本城児童ホームがオープン  
普通教室やミーティングルームが  
子どもたちの楽しい遊び場に

広々とした本城児童ホーム



成田小学校の普通教室と本城小学校のミーティングルームを利用して、児童ホームが4月1日オープンしました。市内の児童ホームはこれで7カ所。本城児童ホームでは「今までは40分ぐらい歩いて三里塚児童ホームに行っていたの。学校の中にできてよかった」とオープンを喜んでいる子どもたちが、お父さんやお母さんが迎えに来るまで元気いっぱい遊んでいます。

国道51号4車線化完成  
歩道も広がり  
人も車も快適に

年度末の3月26日、不動ヶ岡地先の国道51号4車線化工事が完了し、関係者による開通式が行われました。「交通安全」を祈って、道路にお神酒が注がれたあと、一斉にバリケード類が取り除かれると、車は堰を切ったように4車線道路へ。この開通により、並木町から市役所下までの慢性的な渋滞が一気に解消されました。



お清めをする関係者



渋滞が解消された51号

パークサイド中  
学校の教室で

メモリアルベンチに  
刻まれたプレート



テープカットするラリー・フランツェラ市長

## サンブルーノ市へ中学生訪問団 ホームステイや 中学校の授業を体験

サンブルーノ市中学生訪問団が3月21日から28日の8日間の日程で姉妹都市であるサンブルーノ市（アメリカ合衆国カリフォルニア州）やサンフランシスコを訪問しました。これは成田市国際交流協会が毎年行っているもので、今回が17回目です。

派遣された市内の中学生7人は、パークサイド中学校の授業に参加したり、ホームステイを体験したりして交流を深めました。また、サンブルーノ市の名誉市民である前成田市長故長谷川録太郎氏のメモリアルベンチが市庁舎わきの姉妹都市広場に設置され、その除幕式にも参列しました。

14回目を迎える「関東一の太鼓祭・感動成田劇場」が成田山新勝寺から表参道を中心に4月13・14日に開催されました。総勢300人以上の出演者が一斉に太鼓を打つ千願華太鼓や表参道を華やかに練り歩く太鼓パレードなどさまざまなイベントが行われ、大勢の観客でにぎわいました。また、ことは暫定平行滑走路の供用開始を祝い、市内の女人講や各おどり団体による総踊りが披露され祭りに花を添えました。

## 関東一の太鼓祭・感動成田劇場 力強い太鼓の音が 成田の街に響き渡る



太鼓のリズムに合わせて観客からも手拍子が

## 広報なりたに関する ご意見ご感想ご要望を お待ちしております

毎月1日と15日に定期発行している「広報なりた」が県広報コンクールで1位になりました。紙面に登場していただいた人たちをはじめ、市民のみなさんご協力に感謝します。より役立つ広報紙にするため、ご意見ご感想ご要望を広報課スタッフ一同（☎20-1503）お待ちしております。



受賞作品の8月1日号